

一般会計当初予算

平成23年度の

主な施策と予算額

市では、第5次行田市総合振興計画に基づき、各種事業に取り組みます。このほか、平成23年度に行う主な事業を紹介します。
☆印は新規事業

だれもが健やかで幸せに暮らせる「やすらぎ」のまちづくり

- ☆小児用ワクチン接種助成事業 53,900千円
子宮頸がん予防ワクチンなどの接種が無料で受けられます。
- 子ども医療費支給事業 240,000千円
支給対象年齢を拡大し、中学校卒業までの通院費用と入院費用を助成します。
- 不妊治療費助成事業 2,000千円
助成額を増額し、不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減するとともに、治療機会の増大を図ります。
- 女性特有のがん検診事業 8,845千円
一定年齢の方を対象として、女性特有のがん検診（子宮頸がん検診および乳がん検診）の無料クーポン券を配布します。
- 放課後児童対策事業 103,624千円
学童保育室の運営や運営補助、ファミリー・サポート・センターの会員間による送迎支援を活用した学童保育室送迎支援事業を行います。
- ☆障害者計画策定事業 3,300千円
障害のある方の自立と社会参加を促進し、地域で安心して生活できる指針として、新たな計画を策定します。

豊かな自然と共生した「うるおい」のあるまちづくり

- 不燃物収集事業 43,000千円
不燃ごみの収集を、市内全地区で週2回実施します。
- 住宅用太陽光発電システム設置補助事業 8,000千円
自然エネルギーの有効活用と地球環境への負荷の軽減を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置者に対する補助を行います。
- 森づくり環境再生事業 4,000千円
自然環境の保全の重要性を次世代に伝えるため、親子による植樹祭を行います。
- ☆電動アシスト観光レンタサイクル導入事業 4,004千円
自動車から排出される二酸化炭素削減のため、観光レンタサイクルに電動自転車を導入します。

生活基盤が充実した便利で「快適」なまちづくり

- ☆道路パトロール事業 2,400千円
市域を2地区に分けて民間事業者へ委託し、適切な道路施設管理と迅速な修繕を行います。
- ☆都市計画マスタープラン策定事業 8,000千円
都市計画の基本方針であるマスタープランを2カ年で策定します。
- 快適な公園トイレ改修事業 12,882千円
市内2カ所の都市公園（榎田砂原公園、長野中央公園）のトイレを水洗化します。
- ☆総合公園野球場改修事業 137,130千円
野球場バックネット裏を改修して施設の充実を図り、大会運営などの利便性を向上します。
- 市内循環バス運行事業 77,620千円
南大通線の開通に伴い新たに開始した2路線を加え、全6路線で市民の大切な移動手段として運行します。